

在住外国人のための 函館生活ガイドブック 2023



函 館 市

目次

ようこそ函館へ	1
各種相談窓口	2
住民登録	4
医療保険・年金	8
税金	9
部屋を借りる	10
ライフライン	11
町会・自治会	13
ごみの捨て方	13
日本語学習	17
子育て	17
保育所・幼稚園・認定こども園・学校	20
図書館	21
コミュニティセンター	23
交通・車・自転車の運転	23
健康	26
外国語診療が可能な函館市内の医療機関	27
ヘルプデスク	28
緊急時の対応	28
国際交流団体	30

ようこそ函館へ

国際観光都市 函館へようこそ

このガイドブックは、函館市で暮らすことになった外国人の皆さんのために、暮らしに必要な情報をお届けすることを目的に作られました。日本語がよくわからなく、何か困ったことがあれば、「函館市外国人生活相談窓口」(Tel:0138-86-6065)にご相談ください。(2ページ参照)

このガイドブックのほか、オリエンテーション動画もありますので、良かったらご覧になってください。

オリエンテーション動画 <https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2020042200037/>



函館の概要

函館は豊かな自然や温泉、歴史的な街並み、貴重な文化遺産、美味しいグルメなど魅力溢れる街で、民間のシンクタンクが調査した市区町村魅力度ランキングで何度も1位に輝いたことがあります。

在住外国人の情報

2023年1月1日現在で、1,351人の様々な国の外国人の方が暮らしています。函館市では、そんな在住外国人の住民と日本人の住民が交流する行事を実施していますので、皆さんぜひ参加してみてください。

交流行事などの情報 <https://www.hif.or.jp>



函館のイベント情報

函館は四季が豊かで、春夏秋冬様々なイベントが開催されています。

- 代表例
- 春：五稜郭公園の花見
 - 夏：函館港まつり
 - 秋：はこだてMOMI-G フェスタ
 - 冬：はこだてクリスマスファンタジー

この他、函館ならではのローカルなイベントなどもたくさんありますので、楽しみにしてください。

函館のイベント情報 <https://event.hakobura.jp/>



各種相談窓口

○外国人生活相談窓口

函館市では、外国人の方に困ったことがあったときに、相談できる窓口を設置しています。窓口では、日本の社会制度や生活習慣に関する情報提供や日常生活のアドバイスを行うほか、困りごと・悩みごとについて、相談に応じます。日本人の支援者からの相談も受け付けます。相談内容によっては、他の適切な相談窓口を紹介いたします。直接下記の窓口に来て相談することができるほか、電話・郵便・Eメール・SNSでも受け付けています。

函館市外国人生活相談窓口

相談員は日本語・中国語・英語を話します。テレビ電話、電話通訳サービスを使って以下の言語でも相談できます。

対応言語（韓国語・タイ語・ベトナム語・インドネシア語・タガログ語・ネパール語・ヒンディー語・ポルトガル語・スペイン語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・ロシア語・マレー語・ミャンマー語・クメール語・モンゴル語・シンハラ語・ベンガル語・ウクライナ語）

住所：函館市元町 14 番 1 号（北海道国際交流センター内）

TEL：0138-86-6065

Eメール：hakodatelife@hif.or.jp

受付時間：月～金曜日 9:00～17:30（祝日及び 12/29～1/3 を除く）



WeChat ID

Facebook

函館市企画部国際・地域交流課

住所：函館市東雲町 4 番 13 号 函館市役所 6 階

TEL：0138-21-3619

Eメール：hkd-intl@city.hakodate.hokkaido.jp

受付時間：月～金曜日 8:45～17:30（祝日および 12/29～1/3 を除く）



○函館市しごと相談コーナー

職業相談・職業紹介

受付時間：月～金曜日 8:45～17:15（祝日および 12/29～1/3 を除く）

住所：函館市東雲町 4 番 13 号 函館市役所 1 階

TEL：0138-21-3115

○函館総合労働相談コーナー（函館労働基準監督署内）

職場のトラブルについての相談

受付時間：9:00～16:30（相談日は事前に確認してください）（祝日及び 12/29～1/3 を除く）

住所：函館市新川町 25 番 18 号 函館地方合同庁舎

TEL：0138-87-7600

○外国人労働者相談コーナー（函館労働基準監督署内）

職場のトラブルについての相談（中国語を話す相談員がいます）

受付時間：火曜日 9:00～16:30（祝日および 12/29～1/3 を除く）

住所：函館市新川町 25 番 18 号 函館地方合同庁舎

TEL：0138-87-7605

○外国人労働者向け相談ダイヤル

外国人労働者の方の相談に的確に対応するため 13 言語に対応しています。労働条件に関する問題について、法令の説明や各関係機関の紹介を行います。

言語	開設曜日※1	開設時間	電話番号※2
英語	月 ～ 金	10:00 ～ 15:00	0570-001-701
中国語			0570-001-702
ポルトガル語			0570-001-703
スペイン語			0570-001-704
タガログ語			0570-001-705
ベトナム語			0570-001-706
ミャンマー語	月	ただし	0570-001-707
ネパール語	火・水・木		0570-001-708
韓国語	木・金	12:00 ～ 13:00 は除く	0570-001-709
タイ語	水		0570-001-712
インドネシア語			0570-001-715
カンボジア語 (クメール語)			0570-001-716
モンゴル語			金

※1 祝日および 12月29日～1月3日は除きます。

※2 電話料金は、発信者負担となります。

○ハローワーク函館

職業相談・職業紹介

受付時間：月～金曜日 8:30～17:15（祝日および 12/29～1/3 を除く）

住所：函館市新川町 26 番 6 号 函館地方合同庁舎分庁舎

TEL：0138-26-0735

○函館市市民部くらし安心課

借金（多重債務）問題についての相談・法律の専門家による特別相談

- ・借金（多重債務）問題についての相談

TEL：0138-21-3160

面談受付：月～金曜日 8:45～17:30（祝日および 12/29～1/3 を除く）

- ・法律の専門家による特別相談

TEL：0138-21-3136 市民相談担当

予約受付：月～金曜日 8:45～17:30（祝日および 12/29～1/3 を除く）

※相談内容によって相談日が決まっていますので、詳細はお問い合わせください。

住所：函館市東雲町 4 番 13 号 函館市役所 1 階

○函館市消費生活センター

消費生活についての相談受付

受付時間：月～土曜日 10:00～16:00, 日曜日・祝日 11:00～16:00（12/29～1/3 を除く）

住所：函館市梁川町 10 番 25 号 テーオーデパート 6 階

TEL : 0138-83-7441

FAX : 0138-84-5524

※テーオーデパートが2023年8月末で閉店することから、2023年9月に消費生活センターを移転します。移転先等が決まり次第、市ホームページや市広報紙等に掲載しますので、ご確認ください。

市ホームページ（函館市消費生活センター）

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014011700345/>

○函館市南北海道教育センター

教育相談 受付時間：月～金曜日（祝日および12/29～1/3を除く）

来所相談 13:00～17:00（要電話予約）

電話相談 8:45～17:30

住所：函館市湯川町3丁目38番38号

TEL : 0138-57-8251

○函館市配偶者暴力相談支援センター

配偶者や交際相手などからの暴力（DVやデートDV）の相談に応じています。

相談時間：月～金曜日 8:45～17:30（祝日および12/29～1/3を除く）

子ども未来部子育て支援課内 住所：函館市東雲町4番13号 函館市役所2階

TEL : 0138-21-3010

亀田支所亀田福祉課内 住所：函館市美原1丁目26番8号

TEL : 0138-86-7100

DV相談窓口については、以下のウェブサイトでも紹介しています。

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014012400480/>



住民登録

○転入届

観光などの短期滞在者を除き、3ヶ月を超えた在留資格を許可された外国人の方が函館市に転入した場合、函館市に住み始めて14日以内に住民登録を行ってください。届出に必要なものは次のとおりです。

【日本国外から転入した場合】

- ・パスポート
- ・在留カード（もしくは出入国在留管理局により「在留カード後日交付」と記載されたパスポート）、特別永住者証明書、有効とみなされる期間内の旧外国人登録証明書のいずれかのうち、所持しているもの

【日本国内の他市区町村から転入した場合】

- ・前住所地の市区町村役場が交付した転出証明書

- ・在留カード、特別永住者証明書、有効とみなされる期間内の旧外国人登録証明書のいずれかのうち、所持しているもの
- ・マイナンバーカード（個人番号カード）
（注：自身や同一世帯の家族が所持している場合のみ）
- ・住民基本台帳カード（注：自身や同一世帯の家が所持している場合のみ）

○転居届

外国人の方が函館市内で住所を移動した場合は、新しい住所に住み始めてから14日以内に転居届を行ってください。届出に必要なものは次のとおりです。

- ・在留カード、特別永住者証明書、有効とみなされる期間内の旧外国人登録証明書のいずれかのうち、所持しているもの
- ・マイナンバーカード（個人番号カード）
（注：自身や同一世帯の家族が所持している場合のみ）
- ・住民基本台帳カード（注：自身や同一世帯の家族が所持している場合のみ）

○転出届

外国人の方が函館市から日本国内の他の市区町村もしくは日本国外に転出する場合は、転出するまでに転出届を行ってください。届出に必要なものは次のとおりです。

【日本国内の他市区町村へ転出する場合】

- ・在留カード、特別永住者証明書、運転免許証、パスポート等のご本人確認書類
- ・マイナンバーカード（個人番号カード）
（注：自身や同一世帯の家族が所持している場合のみ）
- ・住民基本台帳カード（注：自身や同一世帯の家族が所持している場合のみ）

※転出届を受付後、転出証明書を交付します。新しい住所に住み始めてから14日以内に転入先の市区町村役場に交付された転出証明書を提出して転入届を行ってください。

【日本国外へ転出する場合】

- ・在留カード、特別永住者証明書、運転免許証、パスポート等のご本人確認書類
- ・マイナンバーカード（個人番号カード）
（注：自身や同一世帯の家族が所持している場合のみ）
- ・住民基本台帳カード（注：自身や同一世帯の家族が所持している場合のみ）

○世帯主との続柄の変更届

外国人の方が日本の方式以外で婚姻や離婚等が成立した場合で、そのことにより住民票上の世帯主との続柄が変更となる場合は、変更になった日から14日以内に「世帯主との続柄の変更届」を行ってください。なお、届書に添付する書類は国籍等により異なりますので、事前にお問い合わせください。

【住民登録時の注意事項】

- ・代理人が住民登録の届出を行う場合、上記書類のほか、委任状と代理人の本人確認書類をご持参ください。
- ・転入届および転居届の際に、在留カード等をお忘れになった場合は、住み始めてから14日以内に別途、入管法等に基づく「住居地届出」の手続きが必要ですので、ご注意ください。
- ・外国籍の方が住民登録の届出をする場合、その世帯主との続柄を証する公的文書が必要となる場合があります。この続柄を証する文書がない場合は、世帯主との住民票上の続柄を「同居人」もしくは「縁故者」と登録することがあります。ご注意ください。

●続柄を証する公的文書とは

・日本で婚姻届や出生届を出している場合

その届書を受理した市区町村役場で交付する続柄が記載された受理証明書が必要です。（函館市に届出している場合は不要です。）

・日本で婚姻届や出生届を出していない場合

外国籍の方の本国官憲が発行する続柄を証する文書が必要です。日本語以外の文書の場合は、日本語の訳文を添付してください。その際、訳文には翻訳者の直筆の署名が必要です。

○住民票の写しの交付

住民の居住関係等を公証する書類が住民票です。住民登録の届出を出した場合、住民票に登録されます。住民票の写しを請求する時は、窓口に備え付けの請求用紙に函館市の住所、氏名、生年月日、世帯主の氏名を記入し、ご本人であることの確認書類として在留カード、運転免許証、マイナンバーカード（個人番号カード）、パスポート、健康保険被保険者証等のうち、いずれか1つを提示してください。

函館市の住民票の写しには次の2つの様式があります。

- ・世帯全体の住民票の写し
- ・一人の住民票の写し

いずれの様式も、請求の際、次の事項を載せるか載せないかの選択が必要です。

- ・世帯主との続柄と世帯主の氏名
- ・本籍とその筆頭者の氏名（同じ世帯に日本人の方がいる場合でその方の証明を必要とする場合のみ）
- ・住民基本台帳法第30条の45の区分（中长期在留者、特別永住者、経過滞在者等であることの表示）
- ・国籍／地域
- ・在留資格、在留期間等、在留期間の満了日
- ・在留カード等の番号
- ・氏名の通称の履歴（氏名の通称の履歴がある場合のみ）

どちらの様式が必要か、またどの事項が必要か不要か、住民票の写しの提出先に事前にご確認ください。交付の際、住民票の様式や表示させる事項に関わらず、1通につき300円の手数料が必要です。

○マイナンバーカード

・申請する方

在留期間の更新または在留資格の変更許可申請を近々予定されている方は、マイナンバーカードの申請は、その後（在留できる満了日の変更後）に行ってください。

・お持ちの方

在留期間の更新を行った場合、マイナンバーカードの券面記載事項の変更が必要です。

・制度について解説しているホームページ

<https://www.kojinbango-card.go.jp/>

※英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語で案内しています。



・外国語対応のフリーダイヤル

マイナンバー制度に関すること → TEL：0120-0178-26

対応言語 → 英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・タイ語・ネパール語・インドネシア語
ベトナム語・タガログ語

平日 9時30分～20時00分

土日祝 9時30分～17時30分（年末年始を除く）

マイナンバーカードに関すること TEL：0120-0178-27

対応言語 → 英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語 24時間対応

対応言語 → タイ語・ネパール語・インドネシア語 9時00分～18時00分まで

対応言語 → ベトナム語・タガログ語 10時00分～19時00分まで

※個人番号カードの紛失・盗難などによる一時利用停止については、0120-0178-27の番号で24時間365日受け付けています。

(日本語のフリーダイヤルは0120-95-0178です)

○出生届

外国人の方が日本で出生した場合は、出生した日を含めて14日以内に出生届を行ってください。出生届を提出すると「出生による経過滞在者」として住民票が作成されます。なお、経過滞在期間の60日を超えて日本に在留する場合は、出生から30日以内に札幌出入国在留管理局函館出張所において在留資格取得申請が必要です。この申請に必要な書類は次のとおりです。

- ・出生届受理証明書（出生届の際にご請求ください。）
- ・住民票の写し（出生子の世帯全員のもの。）
- ・出生子の扶養者の住民税の課税証明書および納税証明書
- ・出生子の扶養者の在職証明書（勤務先から交付を受けてください。）
- ・出生子の旅券または旅券を提示することができない理由書（旅券の発給に時間がかかる場合は、旅券の発給を待つことなく、出生日から30日以内に申請してください。）

※申請の詳細は、札幌出入国在留管理局函館出張所へお問い合わせください。

また、自国の大使館または領事館にも出生の報告が必要です。

○死亡届

外国人の方が日本で死亡した場合、親族や同居人の方はその事実を知った日から7日以内に死亡届を行ってください。また、死亡された方の自国の大使館または領事館にも死亡の報告が必要です。

○婚姻・離婚等の届出

・日本の方式で婚姻・離婚等を成立させる場合

外国人住民の方が日本の方式で婚姻や離婚等を成立させる場合、市区町村役場の戸籍担当者窓口への届出が必要です。なお、国籍や年齢等により届書に添付すべき書類が異なりますので、必ず事前に窓口までお問い合わせください。

・外国の方式で婚姻・離婚等が成立した場合

外国人住民の方の婚姻等が外国の方式で成立しても、通常、市区町村役場への届出は不要ですが、婚姻または離婚した相手が日本人の場合は届出が必要です。届書に添付する書類は、国籍等により異なりますので、必ず事前に窓口までお問い合わせください。

住民登録・戸籍の届出についての問い合わせ

函館市市民部戸籍住民課届出担当

住所：函館市東雲町4番13号 函館市役所1階

TEL：0138-21-3173

住民票の写し・マイナンバーカード（個人番号カード）の交付・住民票の写しなどのコンビニ交付サービスについての問い合わせ

函館市市民部戸籍住民課証明担当

住所：函館市東雲町4番13号 函館市役所1階

住民票の写しの交付・コンビニ交付サービスについて → TEL：0138-21-3168

マイナンバーカードの交付について → TEL：0138-21-3745

○在留カードの返納

出国する場合には、出国する空港で在留カード（在留カードとみなされる「旧外国人登録証明書」を含む）を返却してください。（再入国許可を受けて出国する場合は除きます）

死亡の場合は、その死亡の日（死亡後に在留カードを発見した場合は、その発見の日）から14日以内に出入国在留管理局に在留カードを返却してください。

○在留期間の更新、在留資格の取得・変更、在留カードの交付、再入国許可など

地方出入国在留管理局において受付けます。詳しくは下記までお問い合わせください。

在留管理制度についての問い合わせ

札幌出入国在留管理局函館出張所 住所：函館市海岸町24番4号 函館港湾合同庁舎5階
TEL：0138-41-6922

出入国在留管理庁外国人在留総合インフォメーションセンター TEL：0570-013904
（平日8：30～17：15）

医療保険・年金

日本では、国民皆保険制度のもと、公的医療保険と公的年金への加入が義務づけられています。

国民健康保険・後期高齢者医療制度・国民年金についての問い合わせ

函館市市民部国保年金課 住所：函館市東雲町4番13号 函館市役所1階
TEL：0138-21-3150（国民健康保険）
TEL：0138-21-3184（後期高齢者医療制度）
TEL：0138-21-3159（国民年金）

（1）医療保険

日本での医療保険は、勤務先で加入する社会保険と、市役所で加入する国民健康保険、75歳以上の方が加入する後期高齢者医療制度の3種類があります。日本人・外国人を問わず、民間の保険に入っている場合、いずれかに加入しなければなりません。医療保険に加入しないで医療機関にかかる場合、医療費は全額自己負担となり、かなり高額となりますが、公的医療保険に加入すると、医療費の1～3割を支払うだけですみます。この保険は、歯科にも適用されます。医療機関にかかる場合は、必ず保険証を提示します。（一部の医療機関では、マイナンバーカード（個人番号カード）を保険証として利用できます。）

社会保険料は収入によって決まり、給与から天引きされます。国民健康保険料は、前年の所得および家族構成によって決まり、世帯主が納入します。後期高齢者医療保険料は、本人および世帯主の前年の所得によって決まり、被保険者本人が納付します。加入手続きなどのお問い合わせは、社会保険については勤務する会社へ、国民健康保険については国保年金課、各支所までお問い合わせください。後期高齢者医療制度については、加入手続き不要です。ただし、一定の障がいがある65～74歳の方が加入する場合は手続きが必要となります。詳しくは国保年金課、各支所までお問い合わせください。

医療保険制度の概要については厚生労働省のホームページに掲載されています。

厚生労働省 <https://www.mhlw.go.jp/english/policy/health-medical/health-insurance/index.html>（英語）



(2) 年金

日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の方は、日本人・外国人を問わず国民年金に加入することになっています。加入手続きは市役所で行っております。勤務先で厚生年金に加入する方は、国民年金加入手続きは不要です。なお、社会保障協定に基づき日本の年金制度への加入が免除される場合があります。

厚生年金保険料は、収入金額によって決まり給与から天引きされます。国民年金保険料は、収入金額にかかわらず、定額で本人が納付します。受給資格要件を満たせば、65歳から年金を受け取ることができますし、万が一の時には障害年金や遺族年金を受け取ることができます。

帰国の際、年金保険料を6か月以上納めた場合には、脱退一時金の制度がありますので、詳しくは年金事務所にご相談ください。

国民年金に加入中で保険料の納付が困難な方は、所得に応じて免除制度があります。そのほかに学生のための納付特例制度や、生活保護を受給した場合の申請免除の制度もありますので、お近くの市役所・年金事務所へご相談ください。

年金についての詳しい情報は日本年金機構のホームページでも掲載されています。

日本年金機構 <https://www.nenkin.go.jp/international/japanese-system/index.html> (英語)



税金

日本における税金は、所得に課せられる所得税（国が課税）、住民税（市と道が課税）、その他（消費税や自動車税など）があります。外国籍であっても、日本人と同じように、税金を支払う義務があります。

(1) 所得税

所得税は、その年の1月から12月の間に得た所得に対して課せられる税金です。例えば、会社に勤めている方は、毎月の給料から収入金額等に応じて、自動的に差し引かれます。

税率や課税範囲は、居住形態や所得の金額・種類によって異なります。非居住者（国内に住んで1年未満の者）は、おおむね20.42%（所得税および復興特別所得税）の税金が課せられます。ただし、個別に事情が異なりますので、1年未満であっても居住者と認められる場合があります。また、租税条約を結んでいる国では、職種によって免税になる場合もあります。なお、事業を行っている方は、確定申告をして所得税を納付しなければならない場合があります。詳しくは、自分の会社に問い合わせるか、税務署にお問い合わせください。

函館税務署 住所：函館市中島町37番1号
TEL：0138-31-3171（自動音声）
<https://www.nta.go.jp/english/index.htm> (英語)



(2) 住民税（市民税・道民税）

住民税は、前年の所得に対して課せられる税金です。税額は、前年の所得状況に応じて、函館市が決定します。会社に勤めている方は、原則、毎月の給料から自動的に差し引かれますが、それ以外の方については、個人で支払うこととなります。なお、租税条約を結んでいる国では、職種によって免税になる場合もあります。

詳しくは、自分の会社に問い合わせるか、函館市財務部税務室市民税担当にお問い合わせください。

函館市財務部税務室市民税担当 住所：函館市東雲町4番13号 函館市役所2階
TEL：0138-21-3213

(3) 消費税

消費税は、買い物やサービスなどのあらゆる消費にかかります。税率は10%ですが、「お酒と外食を除いた飲食物品」と「週2回以上発行される新聞」は8%になります。商品やサービスの表示価格に含まれていない場合がありますので、支払う際には消費税分を上乗せする必要があります。また、事業を行っている方は、確定申告をして消費税を納付しなければならない場合があります。詳しくは税務署にお問い合わせください。

函館税務署 住所：函館市中島町37番1号
TEL：0138-31-3171（自動音声）

(4) 自動車税・軽自動車税

自動車などの所有者または使用者に課せられる税金ですが、所有している自動車の種類によって自動車税と軽自動車税に分かれます。

《普通自動車などの自動車税についての問い合わせ》

・課税に関する事および住所変更に関する事

札幌道税事務所自動車税部 住所：札幌市北区北22条西2丁目
TEL：011-746-1190

・納税に関する事

渡島総合振興局納税課 住所：函館市美原4丁目6番16号
TEL：0138-47-9448

《軽自動車やバイクなどの軽自動車税についての問い合わせ》

函館市財務部税務室市民税担当 住所：函館市東雲町4番13号 函館市役所2階
TEL：0138-21-3207

部屋を借りる

民間の賃貸住宅を借りるときには不動産屋へ行きます。その際、事前に希望条件を整理しておくのがポイントです。契約をするときには、多くの場合、家賃の5~6ヵ月分のお金が必要です。

〇家（部屋）の探し方・借り方

(1) 探し方

入居を希望する地域の不動産屋（貸家やアパートを紹介する店）へ行き、希望する家賃や広さ、駅からの距離などの希望条件を伝えて、物件を紹介してもらいます。店頭に張り出されている物件情報だけをまず見てみることもできますし、雑誌やインターネットで希望する地域の家賃の相場や物件そのものを調べることもできます。また、留学生は大学の学生課などを利用する方法もあります。

(2) 借り方

貸家やアパートを借りるときには契約を結びます。これを賃貸契約といい、契約期間は一般的に2年間になります。



ライフライン

(1) 電気

函館では100V（ボルト）、50HZ（ヘルツ）の電気製品しか使えません。（まれにエアコンなどで200Vの製品もあります。買う時に販売店に相談してください。）西日本では60HZしか使えません。最近は50HZでも60HZでも両方対応する機器が多いですが、買う時やもらった時、引っ越した時には注意が必要です。なお電力会社は、平成28年4月から電力の小売全面自由化により、北海道電力以外の選択も可能になりました。

北海道電力函館支店

住所：函館市千歳町 25 番 15 号

<https://www.hepco.co.jp/english/index.html> （英語）



料金や契約についての問い合わせ

ほくでん契約センター TEL：0120-12-6565

電気がつかないときの問い合わせ

函館支店 TEL：0138-22-4112

(2) 水道

函館では函館市企業局が水道水と下水道のサービスを行っています。水道水は飲用に適しています。

函館市ホームページ

「上下水道・温泉・浴場」(関連ページ)

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/bunya/jougesuido/>



料金や契約についての問い合わせ

- ・函館市水道お客さまセンター(受託者 第一環境株式会社)
住所: 函館市末広町5番14号(函館市企業局庁舎)
TEL: 0138-27-8731
- ・函館市水道お客さまセンター東部営業所(受託者 第一環境株式会社)
住所: 函館市新浜町156番地1(樞法華支所内)
TEL: 0138-86-3533



●水道管の凍結・故障

函館は冬になると気温が零度を下回り、水道管が凍結して水が出なくなったり、最悪の場合破裂することがあります。室内でも瞬間湯沸器やボイラーなどの機器、便器、シャワーなど、思わぬところで凍結が起こる場合がありますので注意が必要です。

水道管の凍結を防ぐために、外出するときや夜間には水抜きをしてください。水道管の水抜きは蛇口を開いたままで不凍水抜栓(防寒器)を閉めます。機器の水抜きは不凍水抜栓(防寒器)を閉めた後、各機器付属の水抜き装置を操作し水を排出します。

もし完全に凍結してしまった場合は、指定給水装置工事事業者または水道修繕センター(函館管工事業協同組合 住所: 函館市西桔梗町819番地6 TEL: 0138-83-2661)に問い合わせ、業者を紹介してもらってください。

●下水管の詰まり(水洗トイレ・台所・風呂などの排水が流れない)

道路に埋設されている下水管から、最初のマス(以降「公共マス」)までを市が維持管理しており、公共マスより下水管側が詰まっている場合は、下水道管理センター(函館市排水設備指定業者協同組合 住所: 函館市金堀町10番22号 TEL: 0138-31-7211)までご連絡ください。

また、公共マスより宅地側が詰まっているときは、個人で清掃していただくことになりますので、指定排水設備工事事業者または下水道管理センター(TEL: 0138-31-7211)にご連絡ください。なお、指定工事事業者一覧は、函館市のホームページに掲載しています。

函館市企業局指定給水装置工事事業者・排水設備工事事業者

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014021200231/>



(3) ガス

家庭で使うガスには、ガス管で供給される都市ガスと、ボンベで供給されるLPガス(プロパンガスともいいます。)の2種類があります。ガスの種類に合わないガス器具を使うと非常に危険ですので、注意が必要です。

都市ガスは「北海道ガス(北ガス)」, LPガスは市内のLPガス販売店が取り扱っています。

都市ガスに関する問い合わせ

北海道ガス 函館支店

住所: 函館市万代町8番1号

TEL: 0138-41-3175

<https://www.hokkaido-gas.co.jp/english/> (英語)



※LPガス販売店については、市内にたくさんありますので、最寄りの販売店を入居する際に不動産業者に聞いたり、周りの住民に聞いたり、電話帳で調べるなどしてください。

町会・自治会

日本には「町会」や「自治会」と呼ばれるコミュニティがあり、同じ地域に住んでいる人たちがお互いに協力しあい、安全・安心なまちづくりのために、様々な活動をしています。例えば、市や地域からの情報について、各家庭を回覧する「回覧板」でお知らせしたり、街路灯の管理や防犯パトロールを行っているほか、お祭りなどのイベント開催、地域の清掃などにも取り組んでいます。これらの活動は、町会の会員が「町会費」を出し合い、支えています。町会への加入は任意ですが、町会に加入すると、活動を通して、地域の人たちとのつながりができます。また、災害など、いざという時にも、お互いに助け合うことができます。町会に加入するためには、自分が住んでいる地域の町会に連絡するか、函館市のホームページから申込みします。詳しくは、函館市市民部市民・男女共同参画課または函館市町会連合会にお問い合わせください。

函館市市民部市民・男女共同参画課

住所：函館市東雲町4番13号 函館市役所4階

TEL：0138-21-3139

FAX：0138-23-7173

Eメール：shimin-sekatsu@city.hakodate.hokkaido.jp

函館市町会連合会

住所：函館市若松町33番6号（総合福祉センター3階）

TEL：0138-22-0180

FAX：0138-22-0185

Eメール：hakodateshi-choren@lime.plala.or.jp

町会・自治会へ加入しましょう

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2016012600037/>



ごみの捨て方

一般家庭のごみは、6分別となっており、そのうち「燃やせるごみ」、「燃やせないごみ」、「プラスチック容器包装」、「缶・びん・ペットボトル」については、決められた収集日に、決められた袋等に出してください。収集日は地域によって異なりますので、市から配布されるごみ収集日カレンダーに従ってください。「燃やせるごみ」と「燃やせないごみ」は、函館市指定のごみ袋およびごみ処理券のみ使用可能ですので、スーパーマーケットやコンビニエンスストア等で購入してください。「プラスチック容器包装」と「缶・びん・ペットボトル」は、分別するとリサイクルされるので、無料で出すことができます。「粗大ごみ」については、申込制となっており、申込時に収集日や料金についてお知らせしますので、下記までお申込みください。「乾電池」については、町会館・各支所および、公共施設に回収箱を設置していますので、そちらにお持ち込みください。また、「燃やせないごみ」のうち小型家電については、市内の公共施設等にて、水銀を含む蛍光灯等については、市内の家電量販店やホームセンター等にて、それぞれに設置した回収ボックスで無料回収しています。

函館市環境部清掃事業課 住所：函館市日乃出町26番2号

環境推進課 住所：函館市大森町21番12号 シャトー大森1階

https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/soshiki/kankyoh_dept/



ごみに関する問い合わせ

函館市環境部清掃事業課

TEL : 0138-51-0796

- ごみ収集日カレンダー

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014012100458/>



- 家庭ごみの分け方・出し方

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014011600737/>



- ごみ出しの手引き(本庁・湯川・銭亀沢・亀田支所管内)

https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014011600737/files/hako_tebiki.pdf



- ごみ出しの手引き(戸井・恵山・榎法華・南茅部支所管内)

https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014011600737/files/tebiki_4sisyo.pdf



- 家庭ごみ分別辞典

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014012100816/files/bunbetujiten.pdf>

- ごみ分別アプリ「さんあ〜る」

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2020042100047/>



粗大ごみの申込先

函館市環境部清掃事業課

TEL : 0138-51-5163

小型家電・蛍光灯等の回収に関する問い合わせ

函館市環境部環境推進課

TEL : 0138-85-8236

- 使用済小型家電の拠点回収を行っています

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014082700015/>



- 水銀を含む蛍光灯等の拠点回収（調査回収）を行っています

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2018031200014/>



- リサイクルマーク



このマークがある容器や包装は
「プラスチック容器包装」に分類されます。



このマークがあるボトルは
「缶・びん・ペットボトル」に分類されます。



函館市で収集するごみ

区分	ごみの例	収集日・出し方
<p>①〈燃やせるごみ〉 台所ごみ 紙類 ※ 木くず類 衣類 プラスチック製品（辺 および径がすべて 未満のもの）</p> <p>※紙類は、リサイクル のため、できる限り集 団資源回収（無料）を 利用してください。</p>	<p>食べた残り物，魚介・肉類・野菜くず ちり紙，紙コップ，紙おむつ 木片（長さ50cm未満，厚さ10cm 未満のもの），落ち葉，服，ふとん， くつなど ビデオテープ，CD・DVD，バケツ， 使い捨てライター</p>	<p>週2回を基本として地域により収集日が決ま っている。 指定ごみ袋（ピンク色）に入れて出す。（有料） 袋に入らない大きさや長さのものは1品目 に対し1枚ごみ処理券を貼付して出す。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>②〈燃やせないごみ〉 金属類 せともの・ガラス類 プラスチック製品（辺 および径が1箇所でも 50cm以上のもの） その他</p>	<p>茶碗，皿，コップ，割れたびん類 プラスチック製のそり，衣装ケース 包丁，ポータブルストーブ，スプレー 缶，辺および径が1箇所でも20cm をこえる缶，フライパン，鍋類， 掃除機</p> <p>カセット式ガスボンベやスプレー缶 は，中身を出し切るか，使い切っ てから出す。（穴は開けなくて良い）</p>	<p>2週間に1回を基本として地域により収集日 が決まっている。 指定ごみ袋（緑色）に入れて出す。（有料） 袋に入らない大きさや長さのものは1品目 に対し1枚ごみ処理券を貼付して出す。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>③〈プラスチック容器 包装〉 プラボトル・ふた・ポ リ袋・ラップ類・トレ イ・パック・カップ 類・アルミとの複合素 材</p>	<p>シャンプーや洗剤の空き容器，ふた， 菓子や食品の空き袋，食品トレイ， カップラーメンの空き容器， 卵パック，レトルト食品の空き袋</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;">このマークがついている物</div> </div>	<p>1週間に1回を基本として地域により収集日 が決まっている。 中身が見える透明または半透明な袋に入れて 出す。（無料） 汚れの付着したものは軽くすすいでから出す。 汚れを落とせなかったものは「燃やせるごみ」 に出す。</p>
<p>④〈缶・びん・ペット ボトル〉</p>	<p>缶（辺および径がすべて20cm以下 のもの），びん，ペットボトル</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;">ペットボトルはこのマーク があるボトル</div> </div>	<p>2週間に1回を基本として収集日が地域によ り決まっている。中身が見える透明または半透 明な袋に入れて出す（無料） 水ですすいで，汚れを落とし，ペットボトルは キャップとラベルを外してから出す。 汚れのとれない缶・びんは「燃やせないごみ」 に，ペットボトルは「燃やせるごみ」に出す。</p>
<p>⑤〈家庭から出る粗大 ごみ〉 家具類 大型製品類</p>	<p>机，タンス，戸棚，ソファ ー 自転車，煙突式・FF式ストーブ</p>	<p>環境部清掃事業課（TEL 0138-51-5163） に電話で申し込み，指定された収集日にごみ処 理券を貼付して出す。（有料）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
<p>⑥〈乾電池〉</p>	<p>マンガン乾電池 アルカリ乾電池</p>	<p>町会館，各支所，公共施設に回収箱を設置して いますので，そちらに持ち込んでください。（無 料） ※充電式電池，ボタン電池は回収箱が設置され ている最寄りの販売店等に持ち込んでくださ い。（無料）</p>



指定ごみ袋とごみ処理券は、スーパーマーケット・コンビニエンスストア等の取扱店でお求めください。

集団資源回収（新聞・雑誌・ダンボール・雑がみ・紙パック等の無料回収）

新聞・雑誌・ダンボール・雑がみ（ティッシュの箱やお菓子の箱など）・紙パック（牛乳やジュースのパック）などは、再生利用できる資源物になりますので、町会や自治会、老人クラブ、子ども会などが毎月、回収日を決めて行っている集団資源回収に出すよう、ご協力をお願いします。

・集団資源回収 <https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2021120800033/>



函館市環境部環境推進課


TEL：0138-85-8238

函館市で回収しないごみ

家電4品目（エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）やパソコン・ワープロなど、函館市で回収しないごみがあります。

・市で収集しないごみ <https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014021000169/>



区分	ごみの例	出し方
① 有害性のあるもの	劇薬、農薬	環境部清掃事業課 TEL:0138-51-0796 にお問い合わせください。
② 爆発性、引火性のあるもの	LPガスボンベ、灯油、ガソリン、シンナー、消火器 	
③ 自動車、船舶およびそれらの部品	自動車、タイヤ、バッテリー、マフラー、バンパー、FRP製の船舶、船外機	
④ 家電4品目	エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機	
⑤ コンピューター関係機器	パソコン、ワープロ、およびその付属品 	
⑥ 一度に多量に出るごみ	引越し、大掃除等によるもの	
⑦ その他	耐火金庫、電子レンジ、ピアノ、ドラム缶、灯油タンク（90型以上のもの） 	
⑦ 自宅治療で使用した注射針等の鋭利なもの	糖尿病等で使用した注射針等 	処方された病院に返却してください

日本語学習

函館市日本語教室

函館市では無料の日本語教室を開いています。
国籍・年齢に制限はありません。



コース：【月曜夜間】	18:45～20:00	入門コース
	18:45～20:00	初級Ⅰコース
【木曜午前】	9:45～11:00	読み書きコース
	11:15～12:30	入門コース
	11:15～12:30	初級Ⅰコース
【木曜夜間】	18:45～20:00	初級Ⅱコース
【日曜午前】	10:30～11:45	初級Ⅰコース

※上記のコースは予定となっており、申込者の状況によっては内容が変わることがあります。
最新の情報は市のホームページをご確認ください。

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014012300605/>



開講期間： 毎年5月から翌年3月まで、概ね週1回
年間33回（夏期、冬期中断あり）

開講場所： 函館市青年センター 住所：函館市千代台町27番5号
受講料： 無料

申込み・問い合わせ： ・函館日本語教育研究会 TEL：090-2697-4630
Eメール：keivivace@nifty.com
・北海道国際交流センター TEL：0138-22-0770
FAX：0138-22-0660
Eメール：info@hif.or.jp

日本語オンラインコース

日本語を勉強したくても日本語の教室に通うことができない方のために、オンラインコースで日本語が学べる無料のサービスです。

- ・JF にほんごeラーニングみなと <https://minato-jf.jp/>
- ・つながるひろがる にほんごでのくらし <https://tsunagarujp.bunka.go.jp/>



子育て

(1) 出産・健康診査・予防接種等

・母子健康手帳

日本で出産する予定の場合、「妊娠届出書」（病院、診療所などからもらってください。）を函館市に提出すると、母子健康手帳および妊婦・産婦健康診査受診票が交付されます。母子健康手帳には、赤ちゃんの発育や予防接種の記録などが記入されます。

・健康診査

函館市では乳幼児の健康診査（無料）を実施しています。詳細については、母子保健課へお問い合わせください。

対象： 4か月児（生後4か月から6か月の前日まで）
 10か月児（生後10か月から1歳の前日まで）
 1歳6か月児（生後1歳6か月から2歳の前日まで）
 3歳児（生後3歳から4歳の前日まで）

実施場所： 函館市総合保健センター2階（住所：函館市五稜郭町23番1号）

・定期予防接種（保護者の方がお子さんに接種を受けさせるよう努めなければならない義務がある予防接種）
 生後1か月頃に、「予防接種のしおり」を郵送しています。転入等でしおりが届いておらず、以下に記載している予防接種を受けていないお子様には、母子保健課で必要な書類をお渡しします。

種類		対象年齢	接種回数	実施場所
ロタウイルス	2回接種ワチ (ワチックス)	出生6週0日～24週0日後 (標準的な初回接種は、生後2か月～出生14週6日後までが望ましい)	2回	実施医療機関 (要電話予約) 「予防接種のしおり」や市ホームページをご覧になるか、母子保健課までお問い合わせください。
	3回接種ワチ (ワチック)	出生6週0日～32週0日後 (標準的な初回接種は、生後2か月～出生14週6日後までが望ましい)	3回	
ヒブ		生後2か月～5歳未満	4回	
小児用肺炎球菌				
B型肝炎		1歳未満	3回	
BCG		生後3か月～1歳未満 (生後5か月～8か月未満の接種が望ましい。)	1回	
四種混合 (ジフテリア、百日せき、破傷風、不活性ポリオ)		第1期：生後3か月～7歳6か月未満 第2期：11歳～13歳未満 (二種混合(ジフテリア、破傷風))	第1期：4回 第2期：1回	
麻しん風しん混合		第1期：1歳～2歳未満 第2期：5歳～7歳未満 (小学校入学前の1年間の時期)	第1期：1回 第2期：1回	
水痘		1歳～3歳未満	2回	
日本脳炎		第1期：生後6か月～7歳6か月未満 第2期：9歳～13歳未満	第1期：3回 第2期：1回	
		<特例> ・2007年4月1日以前生まれの方は第1期・2期を20歳になるまでに接種		
子宮頸がん予防		小学6年生～高校1年生に相当する女子	3回	
		<特例> 1997年4月2日～2007年4月1日生まれの女子で過去に3回接種を受けていない方は、2025年3月31日まで対象となります。		

※定期予防接種については、国の法改正などにより内容が変わることがありますので、最新の情報は市のホームページを見るか、母子保健課にご確認ください。

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014012400794/>



健康診査・予防接種等の問い合わせ

函館市子ども未来部母子保健課 住所：函館市五稜郭町 23 番 1 号 函館市総合保健センター 1 階
TEL：0138-32-1533

(2) 子ども医療費助成制度

函館市では、お子さんが、医療機関等で診療を受けたときの保険診療に係る医療費を助成しています。助成を受けるためには、受給者証の交付申請手続きが必要です。

○申請

①対象となるお子さん

高校卒業までのお子さん（満 18 歳に達する日（誕生日の前日）以後の最初の 3 月 31 日までのお子さん）

②助成の範囲

入院、通院、調剤、指定訪問看護、治療用装具等の費用（食事療養標準負担額等を除く）

③交付申請に必要なもの

健康保険証

子ども医療費助成制度の問い合わせ

函館市子ども未来部子育て支援課 住所：函館市東雲町 4 番 13 号 函館市役所 2 階
TEL：0138-21-3181

(3) 児童手当

外国人の方で、短期滞在である方（観光・演劇などの公演出演者等）等を除き、日本に居住（子どもについても、日本国内に居住していることが条件となります）し、住民基本台帳に登録が行われている方については、日本人と同様に児童手当の支給を受けることができます。

○手続

①児童が生まれたときや函館市に転入した場合

（住民基本台帳に登録された場合）は、出生日や転入した日の翌日から起算して 15 日以内に「**児童手当認定請求書**」を提出する必要があります。申請日の翌月分から手当が支給されます。申請時には、受給者となる方の**普通預金の通帳**、**健康保険被保険者証**を持参してください。

日本国内の他市区町村から転入した場合は、マイナンバーカード（個人番号カード）またはマイナンバー通知カードも必要です。

②住所・氏名を変更した場合は、変更した日の翌日から起算して 15 日以内に変更届を提出してください。また振込先の金融機関の変更を希望する場合（受給者の口座に限る）は、変更届と通帳の写しの提出が必要です。

③現在登録されているお子さんの他、児童の人数に変更があった場合（出生等による増員、児童が帰国する等減員した場合）については、その事由の発生日の翌日から 15 日以内に「**児童手当額改定認定請求書（額改定届）**」の提出が必要となります。

④函館市から他市区町村に転出する場合や、日本から出国する場合（再入国許可を受けた場合を除く）については、転出（出国）する前に、「児童手当受給事由消滅届」（廃止の届出になります）を提出してください。

児童手当の問い合わせ・申請書等の提出先

函館市福祉事務所子育て支援課 住所：函館市東雲町4番13号 函館市役所2階
TEL：0138-21-3267

保育所・幼稚園・認定こども園・学校

（1）保育所および認定こども園（保育所機能部分）

保育所等は、子どもの保護者が保育の利用を必要と認められる場合に利用できますが、事前に支給認定証の交付を受ける必要があります。保育所等で預かる子どもの年齢は乳児（生後57日目以降）から6才（小学校入学）までです。（ただし、一部の保育所等では異なります。）保育所等の空き状況や利用申請に必要な書類などは、各窓口にお問い合わせください。

函館市子ども未来部子どもサービス課

（下記の2園を除く函館市内の保育所および認定こども園）

住所：函館市東雲町4番13号 函館市役所1階

TEL：0138-21-3270

恵山福祉課（つつじ保育園）

住所：函館市日ノ浜町127番地

TEL：0138-85-2335

南茅部福祉課（南かやべ認定こども園）

住所：函館市川汲町1520番地

TEL：0138-25-6045



保育所…認定こども園（保育所部分）を利用するときの手続き

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2017051700061/>



（2）幼稚園および認定こども園（幼稚園機能部分）

幼稚園等は、満3才から小学校入学までの子どもが教育を受けるために通う施設で、入園の条件は特にありません。入園の申し込みや問い合わせは直接各幼稚園等までお願いします。

幼稚園…認定こども園（幼稚園部分）を利用するときの手続き

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2016061500135/>



※認定こども園は、保育所と幼稚園の両方の機能をあわせ持つ施設で、満3歳以上の子どもは、保護者が働いている、いないにかかわらず利用できます。

市立幼稚園の利用手続について

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014031700271/>



(3) 教育

日本の教育制度は、小学校6年、中学校3年、高校3年、大学4年が基本です。このほか、小学校課程や中学校課程までの9年間の義務教育を一貫して行う義務教育学校や専修学校、高等専門学校、短期大学などの学校もあります。このうち、小学校、中学校および義務教育学校は義務教育となっています。（外国籍の方は義務ではありません。）日本の学校は、一般に4月から始まり3月で終わります。

①小・中・義務教育学校

通う小・中・義務教育学校は地区によって決まっています。市立小・中・義務教育学校の授業料や教科書代は無料ですが、小・中・義務教育学校の昼食は給食が出るので給食費がかかります。小学校入学の前年にお知らせが届きますが、外国籍の方はお知らせが届いてから手続きが必要となります。また、外国籍の児童・生徒が、日本の学校生活に適應することができるようサポートするための指導補助もあります。小・中・義務教育学校の入学等については函館市教育委員会にお問い合わせください。

函館市教育委員会学校教育課 住所：函館市東雲町4番13号 函館市役所5階
TEL：0138-21-3553

函館市教育委員会保健給食課 住所：函館市東雲町4番13号 函館市役所5階
TEL：0138-21-3546（給食に関すること）

②高校

函館市内には、市立1、道立6、私立8の高校があります。高校に入学するには選抜試験を受け合格する必要があります。編入の場合も試験があります。詳しくは各学校にお問い合わせください。

図書館

《図書館カードの作り方》

図書館で本などを借りたい場合は「図書館利用者カード」を作りましょう。図書館利用者カードがあれば、市内のどこの図書館からでも本を借りることができます。カードを作るには身分証明証が必要です。身分証明証には函館市内に居住していることを記す住所が記載されていることが必要です。パスポートを身分証明証として使うには、その他に函館市内に住所があることを記した書類などを持っていくことが必要です。

函館市中央図書館

40万冊を超える一般図書と8万冊を超える児童図書を所蔵しており、函館市内では最も規模の大きい図書館です。自習スペースや研修室も整備されており、子どもから学生、大人の方まで利用できる図書館です。

サービス内容：本・雑誌・CDの貸し出し/絵本・紙芝居の読み聞かせ/映画などの上映/各種講座
開館時間： 午前9時30分～午後8時
休館日： 毎週水曜日、毎月最終金曜日
住所： 〒040-0001 函館市五稜郭町26番1号
函館バス「中央図書館前」下車後すぐ
市電五稜郭公園前電停下車、徒歩15分
TEL： 0138-35-5500



千歳図書館

開館時間： 午前 10 時から午後 5 時まで
休館日： 毎週月曜日，毎月第 3 金曜日，祝・休日
住所： 〒040-0033 函館市千歳町 15 番 10 号
市電「新川町」電停から徒歩 5 分，函館バス各系統「新川町」下車
TEL： 0138-23-9811

港図書館

開館時間： 午前 10 時から午後 5 時まで
休館日： 毎週月曜日，毎月第 3 金曜日，祝・休日
住所： 〒041-0821 函館市港町 2 丁目 7 番 1 号 2 階
函館バス各系統「東港」バス停側
TEL： 0138-43-8211

湯川図書館

開館時間： 午前 10 時から午後 5 時まで
休館日： 毎週月曜日，毎月第 3 金曜日，祝・休日
住所： 〒042-0932 函館市湯川町 2 丁目 40 番 13 号（湯川支所 2 階）
市電「湯の川」電停から徒歩 10 分，
函館バス各系統「湯川中学校前」バス停から徒歩 3 分
TEL： 0138-57-4120

旭岡図書館

開館時間： 午後 1 時から午後 5 時まで
休館日： 毎週月曜日，毎月第 3 金曜日，祝・休日
住所： 〒042-0915 函館市西旭岡町 2 丁目 51 番 12 号（旭岡団地 2 丁目集会所 2 階）
函館バス各系統「旭岡団地」バス停から徒歩 5 分
TEL： 0138-50-2340

桔梗配本所

開館時間： 午後 1 時から午後 4 時 45 分まで
（土曜日，小学校の春・夏・冬休み期間は午前 10 時から開館）
休館日： 毎週日曜日，毎月第 3 金曜日，祝・休日
住所： 〒041-0808 函館市桔梗 4 丁目 1 番 18 号（桔梗福祉交流センター内）
函館バス各系統「桔梗福祉交流センター前」バス停から徒歩 3 分
TEL： 0138-47-1510

コミュニティセンター

函館市地域交流まちづくりセンター

市民交流やNPOなど市民活動の支援、移住相談や観光案内など地域情報の発信を通じ、函館地域のコミュニケーションやまちづくり活動をサポートしています。

住所： 〒040-0053 函館市末広町4番19号
TEL： 0138-22-9700
FAX： 0138-22-9800
Eメール： info@hakomachi.com



函館市女性センター

パソコンや料理など、女性も男性も参加しやすい各種講座が開催されています。また、手芸、ダンスなど様々なグループが女性センターで活動しています。

住所： 〒040-0042 函館市東川町11番12号
TEL： 0138-23-4188
FAX： 0138-23-4189
Eメール： info@hakodate-josen.com

函館市青年センター

料理や陶芸などの各種講座が開催されています。また、ダンス、手話、演劇、スポーツなど様々な団体やサークルが青年センターで活動しています。

住所： 〒040-0013 函館市千代台町27番5号
TEL： 0138-51-3390
FAX： 0138-51-3395
Eメール： info@hako-youth.com

交通・車・自転車の運転

市内の主な交通手段としては、市電、バス、車、自転車があります。

○市電

市街地を走る市営の路面電車を市電といいます。西部地区、五稜郭地区、湯の川地区といった観光地を結んでいます。日中は8分間隔で運行されていて、日常生活の足として、また函館散策にも便利です。市電の運転席の近くには運転士と「指さし会話」をするためのボード（英語・中国語・韓国語）があります。

※中国語は簡体字と繁体字



事前にきっぷを買う必要はありません。電車停留場（電停）で電車の中央部入口から乗り込み、現金で運賃を支払う場合はドアのそばにある発券機から整理券を取り、ICカードの場合は発券機の横にあるカードリーダーにカードをタッチしてください。

降りる停留場がアナウンスされたら、窓枠や手すりに取り付けられた降車合図ボタンを押してください。

降りる際に運賃を支払います。運賃は出口近くの運賃表示器に表示されますので、整理券の番号で示された料金を支払ってください。現金の場合は運賃箱に整理券を先に入れ、続いて運賃分の硬貨を入れます。お釣りは出ませんので、ちょうどの額を入れてください。

ICカードの場合は運賃箱に設置されているカードリーダーにカードをタッチしてください。このとき、支払った運賃が運賃箱に表示されます。

市電で使えるICカードは、ICAS nimoca（nimoca）のほか、Kitaca、PASMO、Suica、manaca、TOICA、PiTaPa、ICOCA、はやかけん、SUGOCAが使用できます。

小学生以下は半額（10円未満は切り上げ）を支払います。ただし、1歳未満のこどもは無料で、1歳～小学校入学前のこどもは保護者1人につき1人まで無料です。小学生以下が大人用のICカードを使用する場合は、運賃箱のカードリーダーにカードをタッチする前に運転士に伝えてください。

市電に関する問い合わせ

函館市企業局交通部事業課

住所：函館市駒場町15番1号

TEL：0138-52-1273

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/bunya/hakodateshiden/>



〇バス

市内には、路線バスとして、函館バスが走っています。経路は系統によって異なるので、乗る前にあらかじめ調べておきましょう。行き先はバス車体の前面上部と側面に系統番号とともに表示されています。

函館バスの乗り方は、中乗り、前降りとなっておりますICカードの使用方法についても、市電と同じです。



函館バスに関する問い合わせ

函館バス株式会社 函館営業所

住所：函館市高盛町10番1号

TEL：0138-51-3137

<http://www.hakobus.co.jp/>



《交通系ICカード『ICAS nimoca』について》

平成29年3月から交通系ICカード『ICAS nimoca』が始まりました。このカードは、市電・函館バスで乗継割引を含めた運賃のお支払いができるだけでなく、全国相互利用サービスに対応する交通機関や主要コンビニエンスストア等でもお支払いが可能な交通系ICカードです。



『ICAS nimoca』は市電・バスで乗継割引がご利用でき、市電の利用でポイントがたまります。

「ICAS nimoca」の見本

このカードは、1枚2,000円で販売（利用可能額1,500円、デポジット500円）しています。チャージすれば何度でも繰り返し使えます。市電・函館バスの車内や函館駅前バス案内所、丸井今井函館店などで販売しています。

『I CAS nimoca』に関する問い合わせ

函館市企業局交通部事業課

住所：函館市駒場町15番1号

TEL：0138-52-1273

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/bunya/hakodateshiden/>



函館バス株式会社 函館駅前バス案内所

住所：函館市若松町12番11号

TEL：0138-22-8111

<http://www.hakobus.co.jp/>

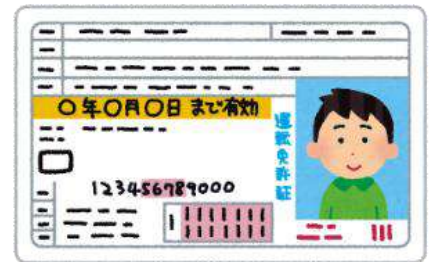


○国際運転免許証

ジュネーブ条約締約国が発行し、同条約に定める様式の国際運転免許証を持っている場合は、日本に上陸してから原則として最長1年間に限り、日本で運転することができます。

○外国の免許証の日本免許証への切り替え

外国で運転免許を取得されている方で、日本に長期滞在する方は自国でとった運転免許を日本の運転免許に切り替える手続きを申請することができます。日本語の会話が十分ではない方は申請の際に通訳を同伴してください。この手続きは原則、電話による事前の確認が必要です。



国際運転免許の効力・運転免許に関する問い合わせ

函館運転免許試験場

TEL：0138-46-2007

https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/00ps/hakodatehonbu/kakuka/600_koutuu/646_kirikae/646_kirikae.html



○自転車

自転車を所有したら「防犯登録」が必要です。自転車販売店で登録ができ、登録料は650円（非課税）です。また、最近は自転車に乗っている時の事故が増えていることから、自転車損害賠償保険等への加入も努力義務となっています。自転車損害賠償保険は、コンビニエンスストア等では約300円/月で入ることができます。

自転車安全利用五則

1. 車道が原則、左側を通行。歩道は例外、歩行者を優先。
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認。
3. 夜間はライトを点灯。
4. 飲酒運転は禁止。
5. ヘルメットを着用。

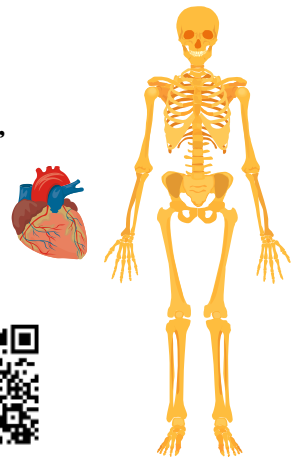
健康

○受診

病院で受診するときは、かならず健康保険証を持って行きましょう。病院を探す方法は、電話帳やインターネットで調べるほか、近所の住民に聞いてみるのも良いでしょう。

北海道救急医療・広域災害情報システム

<https://www.qq.pref.hokkaido.jp/qq/qq01.asp> (英語・中国語・韓国語・ロシア語 対応)



○がん検診

函館市では下の表のとおり、がん検診を実施しています。実施場所や、日程、実施方法については、お問い合わせください。

検診名	対象者	検査内容	料金	実施場所
胃がん (胃エックス線検査)	満35歳以上の市民	問診・胃バリウムレントゲン検査	満35歳以上 1,000円	指定医療機関、函館市医師会健診検査センター、各町会館等
胃がん (胃内視鏡検査)	満50歳以上の市民で、年度は、西暦で奇数年生まれの市民	問診・胃内視鏡検査	3,000円	指定医療機関
肺がん	満40歳以上の市民	問診・胸部レントゲン検査・痰の検査	レントゲン検査のみ 100円 レントゲン検査と痰の検査 600円	函館市医師会健診検査センター、各町会館等
大腸がん	満40歳以上の市民	問診・便潜血検査	指定医療機関 1,000円 特定健診(集団健診)会場 500円	指定医療機関、函館市医師会健診検査センター、各町会館等
乳がん	満40歳以上の市民で、年度は、西暦で奇数年生まれの女性	問診・マンモグラフィ検査	1,800円	指定医療機関
子宮がん	満20歳以上の市民で、年度は、西暦で奇数年生まれの女性	問診・視診・内診・細胞診	けい部のみ 1,500円 けい部・体部 2,200円	指定医療機関

申込み・問い合わせ

函館市保健福祉部健康増進課

住所：函館市五稜郭町23番1号 函館市総合保健センター3階

TEL：0138-32-1532

<https://hako-kenko.com/info/cancer/>



外国語診療が可能な函館市内の医療機関

医療機関名	住所	連絡先	対応可能な外国語	対応の状況
市立函館病院	041-8680 函館市港町 1-10-1	0138-43-2000	英語	日常会話程度の会話力ではあるが対応可能
函館中央病院	040-8585 函館市本町 33-2	0138-52-1231	英語	日常会話程度の会話力ではあるが対応可能
函館五稜郭病院	040-8611 函館市五稜郭町 38-3	0138-51-2295	英語	日常会話程度の会話力ではあるが対応可能
函館新都市病院	041-0802 函館市石川町 331-1	0138-46-1321	英語, ロシア語	日常会話程度の会話力ではあるが対応可能
函館脳神経外科病院	041-0832 函館市神山 1-4-12	0138-53-6111	英語	日常会話程度の会話力ではあるが対応可能
五稜郭みやざき勢内科クリニック	040-0011 函館市本町 20-14	0138-32-7008	英語	言葉に不自由することなく対応が可能
いそべ歯科医院	041-0812 函館市昭和 4-34-10	0138-43-2770	英語	言葉に不自由することなく対応が可能
こにし内科・心臓血管クリニック	040-0053 函館市末広町 3-15	0138-83-2080	英語	言葉に不自由することなく対応が可能
藤岡眼科	041-0802 函館市石川町 450-2	0138-34-5550	英語	言葉に不自由することなく対応が可能

コラム①：これって日本だけ？

日本では、病気やけがの時はまずクリニックに行くことが多いです。そこで医師が必要と判断した場合は、紹介状を書いてもらって大きい病院に行きます。紹介状を持たずに大きい病院に行っても受診できない場合がありますので、事前に問い合わせた方がいいでしょう。また、受診できる場合でも、紹介状がないとより時間やお金がかかることがありますので、気をつけてください。（市立函館病院、函館中央病院、函館五稜郭病院は、紹介状がないと余計にお金がかかることがあります。）

また、支払の時にクレジットカードが使えない病院が多いので、現金を持って行くようにしましょう。



ヘルプデスク

090-2694-7985（24時間対応）

函館市では、在住外国人が不安なく生活し、外国人観光客が安心・安全に旅行できるよう、外国人の方が医療機関を受診する場合の24時間対応窓口「ヘルプデスク」を設置しています。この「ヘルプデスク」は、電話を受けたオペレーターが利用者の状況を確認し、通訳者を派遣するものです。

対応言語（英語・中国語（本土・台湾）・韓国語・ロシア語・タガログ語・ミャンマー語・フランス語）

※オペレーターは日本語と英語に対応可能

緊急時の対応

緊急時の連絡先

■警察 TEL「110」

■消防（火事・救急・救助）TEL「119」

■海上保安庁（海上での事故等）TEL「118」

※「110」「119」「118」は、市内に設置されている公衆電話から無料でかけることができます。電話を持っていない方や、スマートフォンはあるけれどSIMカードがなくて通話ができない方は、最寄りの公衆電話の場所を確認しておいてください。

※また、データ通信専用SIMカードのみの契約でも、IP電話アプリと緊急通報アプリをダウンロードしておくことで、緊急通報をすることができます。

○交通事故のとき

「110」に電話します。携帯電話からもかけることができます。

○盗難にあったとき

「110」に電話するか近くの交番に届け出ます。また、クレジットカードや預金通帳を盗まれたときは、銀行やカード会社へすぐに連絡してください。

○火事のとき

火事を発見したら、大きな声で周りの人に知らせ、安全なところから「119」に電話をしてください。携帯電話からもかけることができます。

○急病・けがのとき/救急車を呼ぶ

■夜間に急な病気やけがをしたときは、函館市夜間急病センターを利用することができます。

診療時間：19:30～0:00

診療科：内科・小児科・外科

住所：函館市五稜郭町 23 番 1 号

TEL：0138-30-1199

※急な病気やけがに対応する医療機関のため、日中に受診できる場合はそちらを優先してください。

■重い病気や大ケガなどで急いで手当てが必要なときは、「119」に電話をして救急車を呼びます。
(火事の時と同じ番号です)

■119番通報のしかた(何を伝えればよいか)

- ・火事か、救急か、救助か
- ・場所はどこか(住所や目標になる場所や建物の名前など)
- ・内容を伝える(火事の場合、どこで何が燃えているか、救急の場合、誰がどのような状態かなど)
- ・通報者の氏名、電話番号を伝える(通報が終わったあとでも、携帯電話の電源は切らずに入れておいてください。)
- ・消防車や救急車のサイレンが聞こえたら、手を振るなど合図をお願いする場合があります。
- ・

※函館市消防本部では、外国語による119番通報に対応するための多言語通訳サービスを導入しています。

(対応言語21言語：英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語・タイ語・ベトナム語・タガログ語・インドネシア語・ネパール語・ドイツ語・フランス語・イタリア語・ロシア語・マレー語・ミャンマー語・クメール語・モンゴル語・シンハラ語・ヒンディー語・ベンガル語)

24時間365日対応

※携帯電話からの119番通報の場合、電波状況により函館市以外の消防本部につながる場合があります。

○通訳の派遣を希望するとき

■通訳者派遣窓口「ヘルプデスク」を利用することができます。(有料)

詳しくは、28ページに記載されている電話番号へお問い合わせください。

地震などの災害に備えてこんなものをリュックサックに入れて用意しておくとう便利です。

リュックサックに入れておくもの

食品関係	飲料水(500ML 家族各人1本ずつ)・携行食(ビスケット, チョコレート, 缶詰等)
情報	携帯ラジオ・電池・携帯電話の充電器および予備バッテリーなど
日常生活品	ビニール袋・ポリ袋・ラップ・使い捨てカイロ・おむつ・離乳食・乳児用ミルク 日常服用している薬・ナイフ・缶切り・トイレトペーパー・ティッシュ ウェットティッシュ・入れ歯・コンタクトレンズ・眼鏡・懐中電灯・現金 保険証等貴重品・タオル・毛布・下着・靴下 衛生用品(マスク・アルコール消毒液・体温計等)・生理用品・油性マジック 上履き(スリッパ)

災害時情報提供アプリ（Safety tips）

このアプリは、日本国内における緊急地震速報や津波警報、噴火速報、特別警報、熱中症情報、国民保護情報を通知する無料アプリです。

訪日外国人旅行客向けに、災害時に役立つ様々な機能があり、
英語・中国語（繁体字・簡体字）・韓国語・日本語の5言語で提供しています。

Android <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.rcsc.safetyTips.android&pli=1>

iPhone <https://apps.apple.com/jp/app/safetytips/id858357174>



国際交流団体

函館市には様々な市民団体があります。その中でも、特に国際交流活動が盛んな団体を紹介します。
掲載されている団体の他にも函館・道南地区では多くの団体が活動しています。詳細は以下の URL をご覧ください。

<https://hif.or.jp/organization/>



一般財団法人 北海道国際交流センター（HIF）	
代表者氏名	代表理事：飯田 浩二
連絡先	住所：〒040-0054 函館市元町 14-1 TEL：0138-22-0770 Eメール： info@hif.or.jp ウェブサイト： https://www.hif.or.jp/
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生向けプログラムの実施（日本語日本文化講座夏期セミナー/国際交流夏のつどいなど） ・多文化共生に関するイベント/セミナー/講演会の実施 ・在住外国人サポート（外国人相談窓口/ヘルプデスク/情報発信など）



函館日本語教育研究会（JTS - Hakodate）	
代表者氏名	会長：高橋 かつ子
連絡先	TEL：090-8370-3556 Eメール： jts.jimukyoku@gmail.com ウェブサイト： https://takako9.wixsite.com/nihongo-jts
活動内容	<p>研究することを目的に創立。その後、道南地区に住む外国人の日本語支援のボランティア活動とともに「函館市日本語教室」の運営も行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語サロン ・会員のための学習会 ・函館市日本語教室



函館日中友好協会	
代表者氏名	会長：松宮 健治
連絡先	住所：〒040-0075 函館市万代町 2-15 TEL：0138-40-2633
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> • 中国人留学生との交流会，パーティ • 日中友好新聞「日本と中国」 • 中国語教室 • 中国料理教室など

在日本大韓民国民団 函館支部	
代表者氏名	支団長：崔 千浩（チェ・チョンホ）
連絡先	住所：〒040-0064 函館市大手町 16-3 TEL：0138-22-6411 ウェブサイト： https://mindan.org/
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> • 韓国人留学生との交流 • 韓国語講座 • 姉妹都市高陽市との交流事業サポート • 在日子弟の継承語教育



函館善意通訳会	
代表者氏名	会長：岩本 厚子
連絡先	住所：〒041-1112 亀田郡七飯町鳴川 5-2-4 TEL：080-4046-8369 Eメール： sgghakodategga@yahoo.co.jp ウェブサイト： https://hakodategoodwill.wixsite.com/hakodatesgg/home
活動内容	政府観光庁に登録の全国組織（SGG）の団体で，函館市内をめぐる観光ガイド通訳を中心に活動。



コラム②：これって日本だけ？

日本では，最近やっと支払の時にクレジットカードや電子マネーが使えるお店が増えてきました。それでもまだ他の国に比べると現金社会ですので，何かあった時のために現金をいくら持ち歩くようにしておいた方がいいでしょう。





函館山/函館港



寿司

Copyright(c) City of Hakodate,
Hakodate Yunokawa Onsen Hotel Association,
Hakodate International Tourism and Convention Association.



函館クリスマスファンタジー

※この「函館生活ガイドブック」は毎年改定しています。
最新版の情報につきましては、下記までお問い合わせください。

- 一般財団法人北海道国際交流センター TEL： 0138-22-0770
FAX： 0138-22-0660
Eメール：info@hif.or.jp
ウェブサイト：<https://www.hif.or.jp/>
- 函館市企画部国際・地域交流課 TEL： 0138-21-3619
FAX： 0138-23-7604
Eメール：hkd-intl@city.hakodate.hokkaido.jp

生活ガイドブックは下記のホームページからダウンロードできます。

<https://hif.or.jp/hakodatelife/>



<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014012300551/>



(2023年4月版)